

広島からのアメリカ移民

講師：山代 宏道（広島大学 名誉教授）

12月7日（水）18：30～20：00 定員30名 受講料1,000円

要旨

「行こかメリケンよー 戻ろかジャパン ここが思案のハワイ国」これは広島からの移民が最も多かったハワイ移民たちが、サトウキビ耕地で歌った労働歌「ホレホレ節」の一節です。3年の契約期間が切れて、さらにアメリカ本土へ移住するのか、もう帰国するのか、ハワイに残留するのか移民たちは思い悩みました。現在の日系アメリカ人を定義するジョークに「もしハワイに親戚がいたら、あなたは日系アメリカ人」というのがありますが、ハワイから本土への転住者が多くいたことを示しています。

歴史上、人は移動し異民族や異文化と出会い、新しいものを生み出します。講義では広島からアメリカへの移民の事例を取り上げ、日本人移民の歴史的体験と日系アメリカ人としての自立の問題を考えてみましょう。



講師紹介： 山代 宏道（やましろう ひろみち）

1946年広島市の黄金山のふもとで生まれた「日系日本人」です。私には「日系アメリカ人」のイトコたちがいます。祖父母がハワイ移民だったからです。広島大学での専門は「異民族異文化交流史」。現在は、中世ヨーロッパのノルマン人移民と近代の日本人移民の比較研究をしています。ハワイ大学、ケンブリッジ大学、ハーバード大学に通算5年間留学。歴史における人の移動と多文化共生に関心をもっています。

※受講をご希望の方は、①お名前、②連絡先、住所をご記入の上で下記にE-MailもしくはFAXにてお申込みください。

コミュニティ・アカデミー上幟

TEL&FAX： 082-225-8103

E-Mail： c.a.kaminobori@outlook.jp



広島市中区上幟町 10-15-201 畠田ビル 2F コミュニティ・アカデミー上幟
<http://manabi-kaminobori.com/>